

VOL. 6

日本作業療法士連盟ニュース

2012.WINTER

連盟発足三年目は

飛躍の年に



日本作業療法士連盟

会長 杉原 素子

新しい年を迎えて早ひと月が経ちました。内閣の改造が行われ、すでに様々な形で診療・介護報酬の改定内容が提示されています。障害福祉の領域は法改正、国の基本指針改正等に伴い、障害者相談支援体制の推進、地域移行支援、虐待防止、権利擁護などの事項が明示されるとともに障害福祉サービスが徐々に市町村へと移っていく状況があります。大まかな方向としては、高齢者、障害者・児は住み慣れた身近な地域で暮らし続けましょうという考えを支える医療・福祉サービス体制ということになります。

したがって、医療・福祉サービスに従事する専門職として、私たちの専門性あるいはサービス機関の位置づけを確かなものにするために、この動きをしっかりと理解しておかなければなりません。日本の医療・福祉サービスの体制がよりネットワーク化され、住み慣れた地域での生活に戻るべく、目的に応じて関連する機関を効率よく繋げていくことが必要です。サービスを利用する人たちのためにも、調整能力に強さを有する作業療法士は、今年も各々の職場で頑張りをしましょう。そして、私たち作業療法士が有用な存在であることを国政、地方行政の場に示し続けていきましょう！

会員数

2012年1月30日現在

699名

発行元：日本作業療法士連盟事務局

〒538-0021

藤井寺市御船町1-6-3 藤井寺オフィスビル2F

電話 072-931-7887

FAX 072-931-5200

平成24年度診療報酬・介護報酬同時改定の 方向性が明らかに その過程に連盟の動きが一石を

平成23年11月2日、日本作業療法士連盟の杉原素子会長、比留間ちづ子副会長、谷隆博副会長、長井陽海氏が山口和之衆議院議員事務所にて山口議員と意見交換を行った。その際には、今回の同時改定におけるリハビリテーションに関する重要なキーワードのひとつである「医療と介護の役割分担と連携」に関する現場の実情や具体的提案を交えた意見を陳情し、さらなる検討の場に吸い上げていただくようお願いした。今回の同時改定に関しては、これまでも厚生労働省内で様々なワーキングチーム、小委員会、委員会等で具体的な検討がなされてきているが、あらゆる場面において、この時の意見が反映されているはずである。



左から 比留間ちづ子副会長、杉原素子会長、山口和之衆議院議員、谷隆博副会長、長井陽海氏

1月末現在において、診療報酬改定についてはその骨子が、介護報酬改定についてはその具体的内容が厚生労働省から示されている。医療機関と在宅をつなぐ旗印として、また他の専門職種との役割分担の中での自立支援の要として、リハビリテーション専門職種がどこまで存在感を示すことができるのか。同時改定についての検討や情報発信が日々行われる中、私たちにできることは何なのかを考えること、行動することがまだまだ重要である。

協会と連盟の目標は同じ。 さらなる協力体制の構築を目指して！

平成23年12月17日、(社)日本作業療法士協会(以下、協会)と日本作業療法士連盟(以下、連盟)の合同会議が開催された。会議の冒頭、連盟調査部により依頼された会員確保に向けたコンサルタント調査結果が報告された。その内容の中では、男女別、年齢層別、都道府県別協会員に占める連盟会員の割合といった連盟会員データに加え、他の職能団体との会員確保に向けた取り組みの比較が重点的に報告された。

その後、この調査結果を踏まえた連盟から協会への協力依頼の内容が具体的に協議され、協会からの参加者の理解を十分に得られる協議結果となった。

協会と連盟の目標の共有や役割分担、協力関係については、これまでも度々意見交換が行われてきたが、この度の合同会議をもって、今後さらにそれらを具現化するための行動の内容が示されたといえよう。

また、今後も、協会・連盟間の情報共有の手段として合同会議を定期開催していくことが申し合われ、次年度以降のより協力的な関係性の構築に向けて非常に有意義な会議となった。



左から 比留間ちづ子連盟副会長、二神雅一連盟副会長、谷隆博連盟副会長・協会理事、清水順市協会副会長、杉原素子連盟会長、中村春基協会会長、土井勝幸連盟幹事・協会理事、トランスカイ株式会社 平田久郎氏



2011年11月～
2012年1月までの
連盟活動一覧

<事務局>

12月 (社)日本作業療法士協会と
連盟三役との合同会議開催
11月～1月 三役会議(web)
3回開催

<企画調整部>

11月 衆議院議員山口和之議員
事務所訪問
前衆議院議員柘屋敬氏
と意見交換

<渉外部>

11月 丹羽雄哉君 激励の集い
参加
衆議院議員 柚木道義君
の政治活動 10周年を励まし
会 参加
「えとうせいいち」と明日を
語る会 2011Winter 参加
12月 衆議院議員川内博史 第2
回正々堂々モーニングセミ
ナー 参加
1月 衆議院議員たるとこ伸二
を囲む新年祝賀交歓会
2012 参加
参議院議員 梅村聡 出版
記念セミナー 参加

<調査部>

11月 会員増加に向けてのコンサル
タント結果を連盟三役に
報告

<広報部>

11月から 社団法人日本作業療法
士協会発行 協会ニュース
に連盟コラム記事「日本指
作業療法士連盟便り」掲載
開始
HPリニューアル進捗中。
近日up予定!!

医療・年金・介護等の社会保障政策に力を入
れて活動しておられる丹羽雄哉氏。政策を論じ
る数々の出版物でも、その明快さには定評があ
ります。私たちの声を政策に反映していただく
のにそのお力を十分に發揮していただこうと、
中村春基協会長と共に連盟役
員、会員が激励の集いに参集
しました。この日の連盟から
の参加者は杉原素子会長、比
留間ちづ子副会長、谷隆博副
会長、小林毅氏、長井陽海氏。
「今こそ実行力」という丹羽
氏の力強い言葉に大きな期待
をもった集まりとなりました。



東日本大震災という未曾有の災害があった昨
年から年が明け、民主党幹事長代行樽床伸二衆
議院議員が、国内外ともに混迷を深める状況の
中で、地に足を付けて数々の壁を乗り越えてい
かねばならない政権与党の執行部の一人として
の決意を熱く語りました。
新年初めての渉外活動として連盟から谷隆博
副会長、長辻永喜幹事、藤原太郎氏が出席し、
出席者
一同、
今年の
活動に
向けて
決意を
新たに
しまし
た。



内科医であり、現在民主党
内で厚生労働省関連の要職を
担う梅村議員。母方の祖先で
ある蘭学者、関寛斎氏の半生
を綴った書籍の出版を記念し
てのセミナーに、連盟から谷
隆博副会長、長辻永喜幹事、
廣田隆氏が出席しました。
民主党
からは、
政策調査
会会長代
行 仙石
由人衆議
院議員が
駆けつけ
られまし
た。



「丹羽雄哉君 激励の集い」
日時 平成23年11月9日(水)
会場 グランドアーク半蔵門

渉外活動報告 2012冬
作業療法の未来のために

「たるとこ伸二を囲む新年祝賀交換会
2012」

日時 平成24年1月9日(月・祝)
会場 ホテルニューオータニ大阪

参議院議員
梅村 聡

出版記念セミナー

日時 平成24年1月22日(日)
会場 シティプラザ大阪

平成24年 総会・研修会・懇親会 開催のご案内



山口和之衆議院議員をお招きしております!

開催日 平成24年2月26日(日)
 開催場所 ホテルグリーンプラザ大阪
 (JR大阪駅から徒歩7分)

プログラム(予定)

14:00~14:45 日本作業療法士連盟 定期総会

14:45~15:30 研修会

「リハビリテーションと作業療法士の未来へ」

講師：山口和之衆議院議員(理学療法士)

15:30~17:00 懇親会(参加議員調整中)

会費(予定) 研修会 3000円

懇親会 5000円

日本作業療法士連盟への 寄付のお願い

2012年度も昨年度に引き続き会員募集活動を継続して参りますが、より多くの方にご賛同・ご参加頂きたいという想いから、年会費引き上げは予定しておりません。

日本作業療法士連盟の趣旨にご賛同頂ける多くの方から寄付を募りたいと存じます。単位金額の設定等は特にございませんが、ご都合に応じ、壱万円・参万円・伍万円を枠としてご検討頂けますと幸いです。さらなる発展を目指す想いにご賛同頂きまして、格段のご支援・ご協力を賜りたくお願い申し上げます。寄付を頂くにあたっての詳細は下記URLをご参照ください。

URL <http://www.ot-renmei.jp/>

事務局からのお知らせ

～2012年度年会費のお振込時期となっております～

◇ 2012年度年会費(2000円)をお振込いただく際は、お手数ですが**本連盟会員番号**とご登録いただ**いて**いるご氏名を記載していただくよう、お願い致します。(例：99999-R レンメイ タロウ)

1. 郵便払込→専用の払込取扱票にて振込

※継続会員の方には払込取扱票を事務局より郵送致します。

2. 銀行振込

①ゆうちょ銀行

ゆうちょ窓口からお振込の場合・・・口座記号・番号 00960-3-180690

他金融機関窓口からお振込の場合・・・099店 当座 0180690 口座名義人/日本作業療法士連盟

②三井住友銀行

藤井寺支店 普通 No. 3826388 口座名義人/日本作業療法士連盟 会計責任者 ツジオカカツシ

◇ 情報発信時(郵送・メール送信等)に、ご入会時の登録内容について事務局より問い合わせさせていただきます。

◇ 登録情報の変更や退会されます際は、事務局(☎072-931-7887)までお電話にてご連絡ください。

★「写真投稿」のお願い★

あなたの撮った写真が、連盟ニュースの表紙を飾ります。



「作業療法に関する一場面を撮った写真」をはじめ、「暮らしへの慈しみ」「活気あふれる生活」など、支え合うことの大切さや明日への希望を表現した写真をどしどしご投稿ください。

写真についてのコメントを一緒に付けて頂いても結構です。

投稿先：日本作業療法士連盟 広報部 担当者岩崎

氏名・連絡先を添えて右記まで。

info@ot-renmei.jp